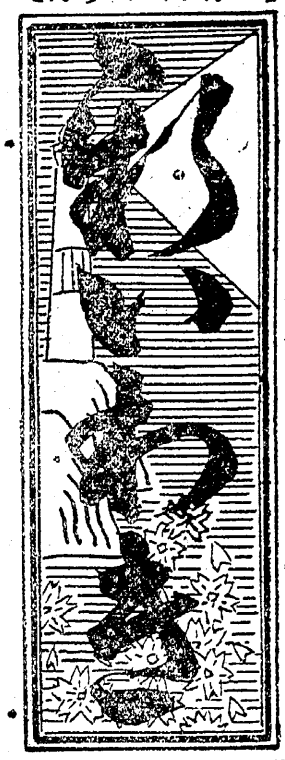
昭和五年三月三十一日 第三種郵便物認可

昭和六年一月七日　新いはき　（水曜日）　第二百三十五號　（三）

【一月六日夕刊】



休日　毎月廿五錢　一部　一ケ月　一部　二十五錢
廣告料　一行四〇錢　場所指定廿錢增
發行兼編輯人　印刷人　平谷政吉
發行所　平南町世　福島縣
新いはき新聞社

春の面影更になし
心細い平驛の乘降
一日は昨年の半分もない
乘降何れも三割の大減少

本景氣の暮から明けた春の正月斯んなことでは舊年末がどうなるであらうと氣遣ふものも少なくない

△乘車一日一一六六（一七六〇）二日一〇二二（二一八七）三日一三六七（一七一一）降一日一〇八七（一七四三）二日九三八（二〇四三）三日一三四八（一五六四）數孤内前年

及びに於ける平驛の模樣をのぞえて見ると乘降客共に何等平常に變りがなく新春の影響更になしと云ふ寂しさで元日から三日間の乘降を

上ぐれ　ば左記の如く前年同期に比して何れも三割の減少で殊に甚だしい劣りは二日の降車の如き分にも足らぬ九百三十八で乘車も同樣の激減を呈し更に

昨五日　までの旅客に於ては乘降共に六千三百前後と云ふ所で前年の乘八九三八降八六二六に較べて依然三割の減少を脱し得ない狀況にある前記二日の客數は當日の降雪と

近在か　ら自動車便の多くなつた關係もあらうが呉服小間物各商家の振はなかつた事實から農村の經濟的打擊が如何に

深刻で　あるかは或特殊階級の想像以上であつ

蚕桑資借入の協議會
石城に割當てられた十萬圓に付

石城郡に於ける各町村勸業主任會は明七日午前九時から平町鎌田町出身の軍艦八雲乘組海軍二等主計兵高田清次氏は同艦の模範軍人であるが去月末郷里に於ける貧困難の境遇に同情し匿名を以て金二圓を贈り本署に惠與方を依頼したこと同艦長に知られて表彰された

篤行兵士表彰

晴の出初式に表彰
光榮の組員と組合
今六日平署の會議室で

平消防組の出初式は昨報の如く六日午後一時までの水勢試驗を終つて警察署會議室に功勞組員達に消防組合の表彰式を擧行し樫村平署長の訓示並に井上組頭の挨拶、來賓の祝辭に續する受賞者の答辭ありて盛大なる新年宴會を開き午後四時散會したが表彰されたるものの左記の如くである

△永年勤續卅ケ年以上消防手松本忠次郎（金側時計一個）廿年以上宗像國治（銀側時計一個）十五ケ年以上消防手高田清一郎正木廣造、新井淺右衛門（銀盃一個）廿年消防手猪狩廣吉、大内昌吉、永山眞彦、菅本市之助、堀滿正、薄倉藏、永澤義一猪狩博、高木宇平、鈴木榮助（反物一反宛）△退職者記念品贈呈元伍長（袴地一反）安初吉、元消防手一反宛小菅金平、阿部菊造、廣木正一、河村和多利、猪狩六平、齋藤榮三郎△本期間精勤者（金一封宛）消防手辻金太郎古山吉之助、大野松之助小菅榮之助、片寄敬太郎堀滿正、今田義惠、猪狩廣吉、小川勿來丸、鈴木德義、渡邊三郎、眞鍋文平、山野邊昇、熊源太郎石川俊、眞弓萬助、信號係市川長作、綠川茂、藤田專吾△火防組表彰四丁目田町、二丁目新川町月見町六七丁目、第十七區第十六區、材木町各組合

自動車業六十餘名に
平署で改正規則の訓示
來る八日午後一時會議室で
殆んと全部を改められた

平警察署では來る八日午後一時から管下に於ける自動車業六十餘名を同署會議室に招集し樫村署長から改正規則に關する訓示ある筈であるが改正された

同規則　は殆んど全部に亘るもので車庫の建設並に停留場その他に嚴重なる制限を行はれ例へば五臺以上を容るゝ車庫前は道路側より

三米以　上を退き更に所定の路幅あるものに限られて交通上の妨げなきを保せられる等此の方面營業者にとつて相當窮屈にはなるが貨物路線の撤廢及び

貨切車　の運轉を都度警察署の許可を受くる必要なくなつたなどの自由を與へられてもゐる

遠藤助役病養

平町助役遠藤長誠氏は二日午後五時頃一日から打續く新年祝酒の爲め輕い腦溢血を起し目下自宅療養中だが言語も明瞭となり經過良好であると

全身黑燒
ガン〳〵の火で幼兒燒死す

石城郡内郷村の經字町田炭礦坑夫小島末藏五男久雄（四）は三日午後五時頃自宅前でガン〳〵と稱する石炭の焚火に暖をとつてゐて着衣に火がつき悲鳴を上げて助けを乞ふたが家人不在の爲め全身黑焦けとなつて死亡した

落盤死
石城郡湯本町入山炭礦採炭夫伊達郡生れ菅野長五郎（四〇）は二日午後六時頃同坑内で作業中落盤の爲め無慘の死を遂げた

平町信用の事業成績
頗る良好

平信用組合は昨年三月現組合長青沼鋒太郎氏以下役員の改選以來理事三森虎雄氏等の努力によつて固定貸付の整理を行ひ前五年中に於て昭和三年度以前の古證書全部を整理完了し前記役員改選引續當時の預金三萬五千餘圓より十一萬餘圓に增加し貸付金に於ては十二萬圓を廿一萬圓に增加されて貸借屋では十五萬圓を三十萬圓以上に達する業績を見るに至つたが詳細なる事業成績は近く報告する由

昭和六年に平町か何を爲すべきか（三）

近頃の寒さを身に染みて感じない鈍感の人があつてもまつた。昭和元年から四年の末迄に合同された銀行が五百七十三の中、五十萬圓以下の小銀行の數は實に四百十九行の多數を占めてるのである。銀行が大きくなれば大きくなる程、大さのわりも七億八千萬圓も多かつたのが、昭和四年には貸出が七十三億萬圓で預金が九

閑人贅語
羅蠻生

或る會合を覗きて、
もの知りが數集りて尻を出す、知らぬに劣るあはれなりけり、
妖婦型の女を見て
おしろいで萎びかくせる厚化粧うつくしいよなきたない樣な情を知るよな知らぬよな

俳句
滿莊壽主人

昭和六年辛未の年を迎ふ（狂歌）　魔巣造

不景氣のやせ馬去りて無苦々々とたつやひつじの毛なみよき年

試筆

馬の尾はすてゝあらたに羊毛のふでこゝろみる春はきにけり

恭詠御題壯頭雪

す二億萬圓も少くなつたのは、如何に貸出が警戒されてるかを雄辯に物語るものである、貸出が嚴重になり警戒されてるのみならず金融恐慌以來銀行が合同されて小銀行が削減して大銀行が殘つた結果、今迄は三流銀行の門をくぐれば確實な擔保がなくても融通を受けた中小商工業者は、銀行から相手にされなくなつてしまつた。昭和元年から四年の末迄に合同された銀行が五百七十三の中、五十萬圓以下の小銀行の數は實に四百十九行の多數を占めてるのである。銀行が大きくなれば大きくなる程、大さのわりに乘に比例して庶民金融より遠つて行くのである、然らば中小商工業者は何處に金融を求む可きであるか、信用組合をおいて他に行き場所がないのである、平庶民金庫は昨年三月改革を斷行されて以來、青沼、三森その他の理事諸君の献身的努力の結果、日掛も預金も貸出も著しく增加し、殊に預金の如きは、縣下三百十行の信用組合の昭和四年度に於ける預金增加額二十萬圓に對し、平庶民金庫の增加額はその三割五分の七萬餘圓に達し、酒は不良貸は略々整理され新たな貸出に對する返濟は確實となつて實に平庶民金庫の土臺は確固不拔になつたと云はねばならぬ、この堅實なる土臺の上に縣下第一の信用組合を建設して、庶民金融の改善を計るのは昭和六年度に平町民に課せられた使命の一つであらねばならぬ。組合改革の際改革派の勇士諸君は情實纏綿派の暗い手に絡まれて大部ご迷惑を蒙られた樣子だつたが、諸君の殘された庶民金融の改善は渾々として盡きざる泉を堀り當てた樣に今後幾百千の人々はその恩惠に浴する下あらう

農業

畜力の利用
增進に就て（八）

畜力除草機に對する宮城農報の發表は前回に述べた通りで尙ほ右の試驗成績に付ては作業功程とか方法等にも述べてあるが茲では之れを省略し其の結論に云ふ樣に農家の實用に充分供用し得るのであるから我國の農家が一般に之れを利用する樣になつたならば蓋し稻作栽培上の一大革明であると思はれるのである

少なくとも現在馬や牛を飼つて居るものは之を水田除草にまで利用することに付て考慮される必要があるであらう

畑作物の中耕
除草にも畜力

或る地方には桑園の中耕を行ふ場合、人間が馬や牛の樣に中耕器を曳いて行き一人が後から押して二人掛りでやつて居る處がある、又麥作や粟作の土寄せや中耕を手鍬だけでやつてゐる地方も尙だ多いのである

勿論中耕とか除草とか云ふ仕事は作物栽培上極めて大切な仕事であつて之れをよくやると否とが直接作物の成長なり又は其の收穫なりに大なる影響を及ぼすものであるから農家は出來るだけ周到にする樣に心掛くべきであることは勿論だがそれに付ても從來多くの地方に見る樣に手鍬でばかりやつてゐては農繁時期に當つて多くの勞力を費し多くの暇を費す事になるので之はなるべく畜力中耕除草機を利用して勞力を節約すると共に作業能率を高むる樣にする事が必要である

スペイン G.H.N 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて召し上るとそう一味風味佳良です
（三電）（平二）西村屋藥舗

ガソリン モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油間屋 關內商店
磐城平町 電話圓一六六四〇
支店 郡山市驛前大通 電話圓三二八
支店 茨城縣勝本驛前 電話圓四潟七三
出張所 油槽所 平町四丁目 郵便局前

よろチございますか
うチりますよ
中島寫眞館
平町字田町

鶴印
最特
中製
大鶴屋菓子舗
磐城平町 電話七九番

痔療散

ヂに悩める方へ
最近の發見藥を勵む

世はあげて、又ヒート化し然かも兇暴き皮肉の存在除外に遇々たる痔療藥の熱烈、其の未曾有期的進出せる痔療散其の卓効今迄の快藥に神の如く將に惱める者への福音、遂はず て速に試みられよ其の實を

一度の實驗は百聞より雄辯に證明されん

新進にして一躍痔藥界の覇者

明治藥學專門學校教授

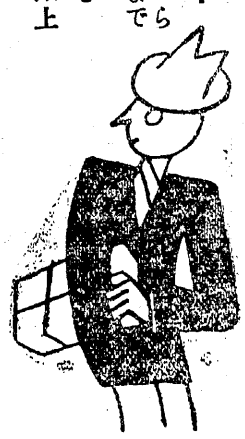
田中豐彥先生創製の「痔療散」

定價 三日分 九拾錢 一週間分 貳圓 二週間分 參圓八拾錢

私達の恩師母校の教授田中先生多年苦心せる研究の痔療散の代理店を開始す切に御試驗を乞ふ

平町五丁目角
平町代理店 山野邊藥局
藥師 山野邊東次郎

冬のサロン
暖房裝置完備しました
暖かい御飲物
暖かい御料理
そして芳醇のカクテルを
洋食通の季節になりました
ドーゾ御來店を……
サロン
田町 電三五二番



既製部
模範裁縫
高島屋の洋服
平町驛前 電話三八六番
注文部は各種破格の勉强

外科、小兒科 平町、電話五一三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
院長 醫學士 高久忠

ライト寫眞館
平町搔槌小路
電話五三五番

婦人特殊藥の良品廉價
冬物入荷澤山
呉服 伊㊥關呉服店

内科 外科 小兒科 梅毒 淋病
平町 田町
古原醫院
電話一一四〇